



学生がバイトで見つけた夢を紹介!



タウンワーク Presents

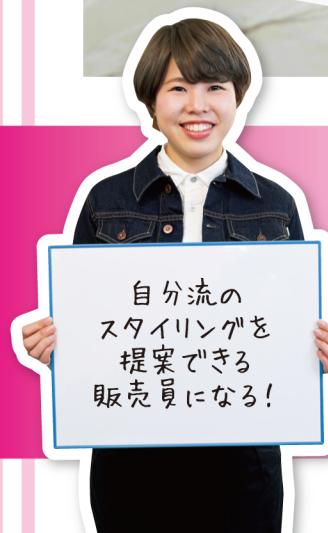
Campus Life+1 通信

～バイトが教えてくれたこと～ Vol.7

アルバイトを通じて
将来の夢を見つけた学生をご紹介します。
どんなことがきっかけだったのか?
今、どんな仕事をしているのか?
アルバイトをがんばる学生の
夢への道のりに迫ります!



柴田 梨佐さん(22歳)
現在、デザイン学科に通う大学4年生。以前は
衣料量販店でアルバイトをしていたが、もっと
密な接客をしたいと今のバイト先に。アルバイト



2016年

自分流の
スタイリングを
提案できる
販売員になる!

一人前の販売員になり
自分流のスタイリング
を提案

セレクトショップから
内々定をもらいう
る

2014年4月

就職活動をする中で
アパレル業界が
視野に入る

2014年1月

接客は仕事にしたいと思って
いなかつたが、自分の本当に
好きなことは何かを考えた
結果アパレルの道に

2012年

現在の店舗にて
アルバイトを始める
衣料量販店でアルバイトをし
ていたが、新しい経験をしたい
と考え、もっと密に接客できる
今のお店舗でバイトを始める

柴田さんの
夢プリン

現在、私はセレクトショップで販売のアルバイトをしています。私が働いている店舗では、常連のお客様が多く、一ヶ月に回程度来客される方もいらっしゃいます。「今度、同窓会があるんだけど、この前買ったスカートに合う服はありますか?」などと聞かれることもあります。難しさはあるものの、こちらが提案したスタイリングをすごく気に入つていただけたときに、大きな満足感を得ることができます。もともとはパッケージデザインに興味があり大学でデザインについて学んでいたのですが、接客のやりがいをもっと感じたいと思い、就職活動では販売職の道を選びました。そして、4月から社員としてセレクトショップで働く予定です。

‘‘自分の進路を大きく変えたバイト体験’’ 自分流のスタイリングを提案できる販売員に!

現在のバイトを通じて多くのことを学ぶことができました。特に店長と出会えたことは、大きな財産となっています。「自分から動かないところ変わらない」。これは店長から言われた言葉ですが、この言葉のおかげで、私は大きく変わりました。自分から率先して動いたことで、接客だけではなく在庫の管理や後輩の教育を任せてもらえるようになりました。できる仕事の幅も広がり、自分自身大きく成長できたと思います。

就職先のセレクトショップは、更に客層が広がります。このアルバイトで得た経験を活かし、早く一人前の販売員になります。そして、ゆくゆくは、自分にしかできないスタイリングを提案できる販売員になりたいです。

取材協力:ANTOM SIDE 長久手南店

「Campus Life+1通信」の新着情報はこちらからCHECK!

<http://entac.jp/>

エンタク

検索

主催: エンタク

協賛: タウンワーク

お問い合わせ先: 学生コミュニティサロン「エンタク!」
TEL052-241-8100 (受付時間/平日9:00~18:00)

RECRUIT